

和歌山病院 ニュース

第24号

2009年4月発行



発行元

独立行政法人 和歌山病院
国立病院機構

職員一同は、患者さまの権利と立場を尊重し、地域と密着した

【安心と信頼をいただける病院】

をめざします。

〒644-0044 和歌山県日高郡美浜町和田1138
Tel 0738-22-3256 Fax 0738-23-3104
ホームページ <http://www.wakayama-hosp.jp/>



和歌山病院内に咲き誇る桜

目 次

- ◆ 災害医療救護訓練が実施されました 2
- ◆ 緩和ケアチームの取り組みについて 2
- ◆ 新任ドクター紹介 3
- ◆ 睡眠と健康を考える市民公開講座を開催しました 3
- ◆ 開放型病院十周年記念講演会を開催しました 3
- ◆ 外来診療担当表 4
- ◆ 病診連携医院のご紹介（第10回） 4



新年のごあいさつ



院長 楠山 良雄



新年あけましておめでとうございます。

昨年は地域の関係医療機関、並びに住民の皆様から御支援・御協力をいただき有難うございました。

今年は、当院が開放型病院を始めて10周年に当たります。この間、御坊医療圏の各診療所と緊密な連携を構築することができました。ここ数年は老健施設や福祉機関とも連携を深め、安心して入院治療を受けられるよう努力しています。今年は2次医療圏の枠を越えて協力の輪を拡げ、地域医療支援病院の責務を果たしていきたいと考えています。

昨年7月、国立病院機構146施設で行われた患者満足度調査において、当院は外来・入院とも上位（9位・4位）にランクされました。日頃から医療安全や感染防止、チーム医療の充実、食事の工夫、備品や建物整備等に努力してきた成果であろうと喜んでいきます。これからは患者様の声に耳を傾け、患者様の目線に立った医療を実践していく所存です。

当院は国立療養所の時代から数えて62年が経ちました。耐震補強工事は昨年終了しましたが、病棟建物の老朽化が進んでいるため、平成26年を目標に病棟の建て替えを計画しています。

今年は世界の経済状況が不安定な中、我が国の医療を取り巻く環境も益々厳しくなろうとしています。当院はこれからは患者様の健康を守り、地域医療を支えるため頑張っていきたいと思っています。

経腸栄養について

近年、NST（栄養サポートチーム）の導入や栄養管理計画書の実施により、栄養士も患者様個々に栄養状態の見直しを行うようになりました。その中でも増加傾向にあるPEG（胃瘻）や経鼻経腸栄養の患者様について必要な栄養量の算出、疾患に応じた栄養剤の選択や投与経路の調整が必要とされ、以前は薬品も含め数種類しかなかった経腸栄養剤も現在は写真のようにたくさんの栄養剤や栄養補助食品を使うようになっています。

栄養剤は1ccあたりのカロリーの違いから、同じカロリーであっても成分によって糖尿病、腎疾患、肝疾患、呼吸器疾患、無脂肪消化態、下痢改善や免疫能、褥瘡改善効果の高いもの、胃食道逆流予防効果の高い物までさまざまな栄養剤があり、それと併用してタンパク質、ビタミン、ミネラル、食物繊維などの栄養補助食品を使用するこ

NST専門療法士・栄養管理室長 望月龍馬

とで、症状や栄養状態の改善効果は高くなります。また、それにより薬剤使用量も減らすことが可能になると考えます。

皆様の施設で何かお困りの事がございましたら、情報提供も含め一緒に検討しますので、何なりとお気軽にご相談ください。



当院で使用している経腸栄養剤(薬品・食品)と栄養補助食品

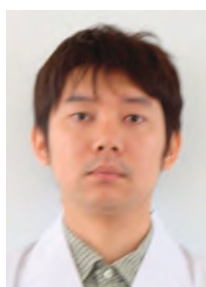
新任ドクター紹介

①専門分野 ②自分の〇 ③自分の× ④余暇の過ごし方 ⑤オススメ健康法 ⑥赴任にあたって



おお た ふみのり
太田 文典

- ①呼吸器外科・乳腺外科
- ②のんびりしているところ
- ③のんびりし過ぎるところ
- ④寝ています
- ⑤無理し過ぎない様に
- ⑥今年初めて和歌山病院に赴任してきました。歴史ある病院のさらなる発展に貢献できる様に努力したいと思いますので宜しくお願い致します。



やま の たかし
山野 貴司

- ①循環器内科
- ②落ち着いているところ
- ③家族に弱いところ（特に妻に）
- ④子供と遊ぶ
- ⑤腹八分目
- ⑥日高川町寒川診療所から転任してきました。今後とも宜しくお願い致します。

睡眠と健康を考える市民公開講座を開催しました

3月14日（土）、当院駿田副院長の講演による睡眠と健康を考える市民講座公開「睡眠・いびきと生活習慣病」が御坊市民文化会館小ホールで開かれ、睡眠時無呼吸症候群とその危険性、治療方法についての講演に、約50名のご参加をいただきました。

睡眠時無呼吸症候群が生活習慣病と密接に関連していること、予防のための生活習慣の改善などについての駿田副院長の話に、参加者の方々は熱心に耳を傾けていらっしゃいました。当日は地方紙の取材等もあり、睡眠時無呼吸症候群に対する住民の方々の関心の高さが伺われました。

いびきがうるさいと言われる方、日中の眠気が強い方は、どうぞお気軽に当院睡眠外来を受診してみてください。



開放型病院十周年記念講演会を開催しました

地域医療連携の一環として当院が紹介医と共同で診療に当たる「開放型病院」に取り組み始めて十年が経過しました。去る3月21日に開催した記念すべき十周年の講演会には、東京医科大学外科学第二講座（血管外科）講師・駒井宏好先生をお迎えし、「下肢閉塞性動脈硬化症の診断と治療」と題したご講演を賜りました。

当日は当院の開放型病院にご登録いただいている診療所の先生方をはじめ院外より25名、当院職員42名の、総数67名と多数のご参加をいただきました。当院では今後とも地域の医療機関、施設との連携を深め、地域に根ざした「安

心と信頼をいただける病院」であり続けるよう努力して参ります。



外来診療担当表

平成21年4月1日現在

		月	火	水	木	金	
外 科 乳腺外来	2 診	栗 山	太 田	(手術日)	太 田	有 本	
		—	太田(午後)	—	—	—	
循環器科	3 診	楠 山	石 井	担当医	楠 山	水 越	
	5 診	豊 田	山 野	—	山 野	豊 田	
	6 診	石 井	—	—	—	—	
神経内科	6 診	—	—	河本 (隔週) 三輪 (隔週)	—	河 本	
呼吸器センター	初 診	14 診	柳 本	川邊(和)	市 川	小 野	担当医
		15 診	—	—	乾	赤 松	—
	予約診	15 診	—	—	—	—	川邊(和)
		16 診	駿 田	小 野	柳 本	乾	—
	専門外来(午後)	—	—	睡眠外来 駿田(再診)	—	睡眠外来 駿田(初診)	
		—	禁煙外来・肺がん検診 乾	—	—	—	
		—	—	COPD外来 担当医	—	—	
放射線科		—	診断医 (予約制)	—	診断医 (予約制)	放射線治療 (予約制)	

※放射線治療医につきましては月ごとに変わるため、電話にてお尋ねください。

検査室	超音波室	—	—	—	心エコー	心エコー
	機能検査室	—	心機能検査	—	心機能検査	心機能検査
	内視鏡	—	—	—	—	—
		気管支	気管支	—	気管支	気管支

- 一. 受付時間 8時30分から11時30分
- 二. 診療時間 8時30分から17時00分
急患については、この限りではありません。
- 三. 再診については原則、予約制にしております。

院長／楠山 良雄

副院長／駿田 直俊(和歌山県立医科大学臨床准教授)
診療部長／乾 宏行(呼吸器センター長兼任)

電話 (0738) 22-3256【代表】 ※夜間・休日は (0738) 23-1506

<http://www.wakayama-hosp.jp/>

病診連携医院のご紹介(第10回)

～丸山診療所 丸山 定之先生／丸山 晋右先生～

- 診療科目 内科・小児科・循環器内科
- 所在地 〒644-0001 御坊市御坊265-1
- 電話 0738(22)6428

診療時間	月	火	水	木	金	土	日
午前(8:30～12:00)	○	○	○	○	○	○	／
午後(15:00～18:00)	○	○	／	○	○	／	／



丸山 晋右先生

診療にあたってのポリシー 診療所の医師としては、「タイミングを逃さない」「つなぎに徹する」ということですね。間を持って診るべきときと、すぐに対応しないといけないときを見極めて、必要な検査があればそれができる病院に紹介し、その結果を踏まえて診療していく、というのが基本だと考えています。

おすすめ健康法は一やっぱり歩くことですね。無理はいけませんし、天気の良い日は、脱水症の予防は必要ですが、老若男女問わず、歩くことはいいことだと思います。もちろん膝、腰の悪い方まで歩かないかんということではないですけど。

和歌山病院の印象は一疾患に対して責任を持って対応するということが確立されていますから、安心しています。

地域医療連携室より—今回は丸山晋右先生にお話を伺いました。先生の当地域の医療のあるべき姿について語られる言葉をお聞きして、地域医療に携わるスタッフの一員として勇気付けられる思いがしました。

